

朗読とパーカッションの新世界

2025 盛岡公演

<第一部>
「どんぐりと山猫」
「永訣の朝」
「注文の多い料理店」

朗読
原田大二郎

小・中学生 無料ご招待

<第二部>
「よだかの星」
「ざしき童子のはなし」
「蜘蛛の糸」

パーカッション
佐藤正治

令和7年

全席自由席

日時

9月6日 土

<第一部> 14:00 (開場13:00)

<第二部> 17:30 (開場16:30)

会場

プラザおでって3Fホール
(岩手県盛岡市中ノ橋通1丁目1-10)
盛岡バスセンターから徒歩2分

入場料

¥3,000

当日現金のみ

学生証・障がい者手帳を
お持ちの方は¥1,500

お申込みは電子メールから

0906morioka@gmail.com

(各回先着150名で締め切ります)

申込受付 8/3～8/31

①氏名(よみがな) ②希望公演(第一部・第二部いずれか)

※小・中学生ご同伴の方はお子様の年齢と人数もお知らせください。

主催：朗読とパーカッションの新世界2025 盛岡公演 実行委員会
後援：岩手日報社、岩手県立図書館

盛岡とゆかりの深い
宮沢賢治の作品を中心にお届けします。

朗読と即興演奏が誘う感動の＜音空間＞

活字離れが進み、日本文学に触れる機会が減りつつある現代。

「朗読とパーカッションの新世界」は、半世紀以上にわたって俳優を続ける原田大二郎さんと幼少の頃から音とリズムを追いかけて、上質な音楽を創り続ける佐藤正治さんが2020年に始動したオリジナルの「舞台芸術」です。

おおらかでユーモアたっぷりの原田さんによる迫真の朗読と世界の珍しい楽器と肉声を操る佐藤さんの幻想的な演奏は、お客様の＜想像力＞を刺激し、あたかも演劇を目の前でみているかのような臨場感あふれる世界へ誘います。

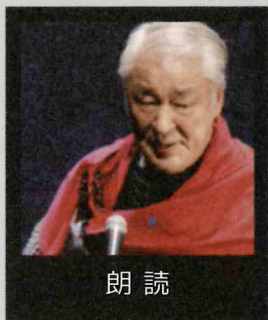
岩手初の本公演では、宮沢賢治と芥川龍之介の作品を上演いただきます。30代の若さで亡くなった2人が残した名作と＜再会＞し、感動していただけたら幸いです。今回、ご出演者のご厚意で芸術に親しみ、未来の表現者となる子どもたちが育って欲しいという願いを込めて小・中学生を無料でご招待いたします。またとない機会ですので、ぜひお誘いあわせの上、ふるってご参加ください。

皆様と会場でお会いできることを心からお待ちしております!! 😊

朗読とパーカッションの新世界2025盛岡公演実行委員会



俳優 原田 大二郎（はらだ・だいじろう）さん



朗読

1944年（昭和19）生まれ、山口県瀬戸内海で育つ。明治大学法学部卒業後、劇団文学座へ入座。1970年に新藤兼人監督の映画「裸の十九才」で主人公を演じ、エランドール新人賞を受賞。同年、大学の英語部で知り合った十二規梭子さんと結婚し、一男をもうける。以後テレビ「Gメン75」、映画「蒲田行進曲」、「敦煌」、劇場アニメ「ハウルの動く城」の他、シェイクスピア劇から現代劇まで数々の舞台に立ち、演出・朗読指導など幅広いジャンルで活躍。2023年には舞台「ちっちゃな星の王子様」（初書き下ろし、演出・出演）を発表するなど新たな挑戦を続けている。共著に「いじめなんかじゃ、くたばるもんか！原田大二郎家の格闘二十年」（1995）ほか。

音楽家 佐藤 正治（さとう・まさはる）さん



パーカッション

1958年（昭和33）生まれ、静岡県三島市出身。10代後半に「美狂乱」を結成以後、音楽家としてカルメン・マキとのバンド「花鳥風月」や「ヒカシュー」等、国内外で活躍中。ドラムをはじめとする数々の打楽器と自らの＜肉声＞を自在に操る独創的でエネルギッシュな演奏は世界各地で高い評価を得ている。これまで忌野清志郎、井上陽水、久石譲、加藤登紀子、THE BOOM他多数のアーティストと共演。2000年シドニーオリンピック新体操日本代表の演技曲、NHKスペシャル「大アマゾン最後の秘境」（2016）の音楽を担当。CMや映画音楽、アーティストへの楽曲提供、音楽プロデューサーとしても活躍している。■公式ホームページ Ok-Massa <https://ok-massa.net/>